氏名：　濱田　尚志（はまだ　ひさし）
職名：　副学長、アドミッションセンター長、保育学科教授
主な担当科目：発達心理学Ⅰ、特別支援教育総論
学位：修士（教育心理学）
最終学歴：九州大学大学院人間環境学研究科博士後期課程心理臨床学コース満期退学
所属学会等：日本心理臨床学会、日本心理学会、日本保育学会、日本保育文化学会

【研究テーマ・主な研究業績】

１）現職保育者研修・保育者養成・学生支援・大学教育

・濱田尚志・那須信樹・太田光洋・黒田秀樹（2012）園内研修・園外研修において特別支援教育はどのように取り上げられているのか.香蘭女子短期大学研究紀要 54,15-23.
・濱田尚志（2017）保育所保育士の実践力養成・研修モデル構築のための調査研究.保育文化研究 5,23-32.
・濱田尚志（2020）外国につながる子どもと保護者への情報伝達についての演習.香蘭女子短期大学研究紀要 62,67-73.
・濱田尚志（2022）保育者実践力育成におけるアサーション・トレーニングの利用.香蘭女子短期大学研究紀要 64,1-8.
・濱田尚志（2024）保育者の「言いにくいこと」に関する研究－現職保育者と養成校学生を比較して－　香蘭女子短期大学研究紀要 66,44-52.
・寺地亜衣子・山田裕美子・濱田尚志（2025）保育者養成校と附属幼稚園の連携行事「KORAN RED·Tシャツ制作」の試み－学生の学びを中心に－香蘭女子短期大学研究紀要 67,59-68.

２）臨床心理学・発達心理学・子育て支援

・金子周平・濱田尚志（2006）自閉症児の療育グループ「土曜学級」の意義と課題.臨床心理地域援助研究セミナー　現代のエスプリ別冊　至文堂.
・豊崎他（2009）幼児と保護者に対する食生活に関する意識とその経年変化.日本食育学会誌,3(4),317-323.
・濱田尚志（2013）乳幼児期から学童期への発達.太田光洋（編）乳幼児期から学童期への発達と教育.保育出版会,12-27.
・濱田尚志（2016）相談支援の基礎太田光洋（編）子育て支援の理論と実践.保育出版会, 147-166.
・中山智哉・濱田尚志・末成妙子（編著）（2022）障がいのある子どもの保育・教育の実践　学文社.

【その他】

・福岡市私立保育士会区別研究（城南区）講師（2015～2016、2018～2022）
・北九州市社会福祉研修所　カウンセリング研修（保育）講師（2020～）
・福岡市私立幼稚園連盟（2023）・神戸市私立幼稚園連盟（2023）研修講師

氏名： 黒木 知美（くろき ともみ）

職名： 保育学科長、教授

主な担当科目： 音楽表現技術Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、保育内容Ⅴ(表現) 他学

位： 芸術学士最終学歴： 武蔵野音楽大学 器楽学科ピアノ専攻卒業

所属学会等：日本音楽教育学会、日本保育学会、全国大学音楽教育学会　九州公私立大学音楽学会

【主な研究テーマ】

・保育現場における表現活動とその指導援助方法について

・学生のピアノ演奏に対する学習意欲と指導について

【主な研究業績】

［研究発表・論文］

・峰松康世・黒木知美・森暢子（2008）「保育実習の振り返りに関する効果的授業の研究」 全国保育士養成協議会研究大会

・黒木知美・濱田尚志・森暢子（2016）「香蘭女子短期大学保育学科における”課外学習”の取り 組み―考える力を育てる「学外研修」―」 全国保育士養成協議会研究大会

・黒木知美・濱田尚志・森暢子（2017）「香蘭女子短期大学保育学科における”教科外学習”の取り組み―考える力を育てる「学外研修」―」香蘭女子短期大学研究紀要 pp.81―94

・黒木知美（2018）「ピアノの練習に関する取り組みの意欲を高める工夫」香蘭女子短期大学研究紀要 pp.93－101

・黒木知美 (2020)「幼稚園教諭・保育士養成課程学生のピアノの伸びと指導の手立て」香蘭女子短期大学研究紀要 pp.41－52

・黒木知美 (2021)「子どもの表現活動を支援するための音楽授業の試み」香蘭女子短期大学研究紀要 pp.67―76

［演奏］

・ピアノソロ及びジョイントリサイタル(1996 年、1999 年、2000 年)

・2 台ピアノリサイタル(2002 年) ・ヴァイオリンリサイタル伴奏（2002 年）

・チェロリサイタル伴奏(1999 年、2000 年、2001 年)

・コントラバス伴奏(1997 年)・フルートリサイタル伴奏(1997 年)

・管弦楽コンサート(1994 年 1999 年) ・ソプラノリサイタル伴奏(2000 年)

・テノールリサイタル伴奏(1996 年、1997 年) ・バリトンリサイタル伴奏(1996 年、1997 年 2003 年)

［その他］

・ピアノコンクール審査員

氏名： 橋本 浩（はしもと ひろし）
職名： 教授
主な担当科目： 保育文章表現技術、保育内容「言葉」、文学Ａ、文学Ｂ、
学位：学士（文学）
最終学歴：北九州大学 文学部 国文学科

【主な研究テーマ】
〇教授法 アクティブ・ラーニングを中心に
〇中世文学探求 「徒然草」を中心に
〇乳幼児の言葉の発達

【主な研究業績】
〇「保育者養成校における児童文化教材の作成 ～領域「環境」領域「言葉」の授業連携を通した実践の試み～」（香蘭女子短期大学研究紀要 2020 共著）
〇 「保育内容「言葉」における学びの深化に向けた一考察 ～主体的・協働的で、 能動的な学びを通して～」（香蘭女子短期大学研究紀要 2018）
〇 「小学校における生徒指導組織の機能性を高めるプログラム開発」 （共同研究 福岡県教育センター 2013）
〇 「鍛える教育」（共同研究 福岡県教育センター 2014）
〇 「人権・同和教育の現状と課題」 （共同研究 福岡県公立高等学校長協会 2014 2016 2017）
〇 「成熟化した社会での生徒指導の在り方」 （共同研究 福岡県公立高等学校長協会 2015）

氏名：溝田 めぐみ（みぞた めぐみ）
職名：教授
主な担当科目：教育原理、教育方法指導論、保育原理
学位：教育学修士
最終学歴：九州大学大学院人間環境学府博士課程満期退学
所属学会等：日本教育社会学会、日本子ども社会学会、日本保育学会

【主な研究テーマ】 子どもの人権を尊重した保育、母乳育児支援

【主な研究業績】
・望田研吾編（分担執筆）、2001、『21 世紀における青少年育成に関する研究 ―アンビ シャスな青少年を育てるには―』福岡県。
・住田正樹・高島秀樹編（分担執筆）、2002、『子どもの発達と現代社会』北樹出版。
・住田正樹・溝田めぐみ、2000、「母親の育児不安と育児サークル」『九州大学大学院 教育学研究紀要』第 3 号（通巻 46 集）、23-44 頁。
・溝田めぐみ、2008「育児不安研究のレビュー」、『香蘭女子短期大学研究紀要』第 51 号、 183-187 頁。
・溝田めぐみ、2012「短期大学卒業生のリカレント教育へのニーズ」、『短期大学コン ソーシアム九州紀要「短期高等教育研究」』Vol.2.25-30 頁
・溝田めぐみ「キャリアリーフレット作成におけるアクティブラーニングの実践報告」、 『香蘭女子短期大学研究紀要』、第 58 号、119-127 頁。
・溝田めぐみ「保育者の離職とワーク・ライフ・バランス意識との関連について ‐短 期大学保育学科の学生に対する質問し調査から‐」、『香蘭女子短期大学研究紀要』、第 59 号、95-105 頁。
・溝田めぐみ、2018「保育者養成校における指導案作成の教授法」、『香蘭女子短期大学 研究紀要』第 60 号、93-101 頁。
・「保育所における母乳育児支援の現状と課題」2019 年日本保育学会第第 72 回大会（大妻女子大学）
・溝田めぐみ、2020「保育所における母乳育児支援への必要性と課題」『香蘭女子短期大学研究紀要』、第 63 号、109-115 頁。
・竹石聖子・内山絵美子編著、2020『生活事例からはじめる教育原理』のうち「第 7 章　乳幼児期における教育実践の基礎」を担当、79-90 頁。
・溝田めぐみ、2023「保育における子どもの人権研究」『香蘭女子短期大学研究紀要』、第 65 号　79-86 項。
・溝田めぐみ、2024「不適切な保育の報道と情報が保育学生に及ぼす影響について」『香蘭女子短期大学研究紀要』、第 66 号　102-109 項。

氏名：中村 洋子
職名： 准教授
主な担当科目： 幼児体育、子どもと健康、保育内容Ⅰ健康
学位：体育学士 最終学歴：日本体育大学
所属学会等：日本幼児体育学会、日本幼少児健康教育学会、
九州地区大学体育連合、全九州女子体育研究会

【主な研究テーマ】
・知的障害児（幼児）への運動プログラム開発及び指導について
・産後・育児期における母親や家庭への教育支援
・共創スポーツ 、インクルーシブ公園の運用について
・地域スポーツ・健康について(共創スポーツ種目を活用した地域の運動会)

【主な研究業績】
・ 健康と体力づくりハンドブック 1995（共著）P122～P136、 P185～P188　 健康科学 1998（共著)「社会的ストレスと健康」P17～P20、「女性の健康管理」P21～ P34、「ウォーキングエクササイズ」P40～P45、「運動不足と健康」P289～P290、「運動不足に起因する疾病」P291～P296
・みんなの健康科学２1992 P66～P67
・エンカウンターで学級が変わる ショートエクササイズ集 1999 P72 ～P73、P76～P77
・エンカウンターで学級が変わる ショートエクササイズ集 Part2 2001 P60 ～P61、P68～P69
・保育内容「健康」高橋弥生 臼井達矢編著 共著（青鞜社）第 13 章 特別な配慮を要する子どもとは（p177 ～ p190）

・日本幼少児健康教育学会 運動・健康教育研究 Vol.13 にて「乳幼児ならびに児童・生徒健康調査結果（生活・身体状況）報告資料作成 （2001 年秋季・2002 年秋季・冬季 2003 年春季実態）
・日本幼少児健康教育学会第 20 回大会にて「幼児の起床時刻別にみた生活状況と健康管理について」
・香蘭女子短期大学研究紀要第 62 号「保育学科の学生を対象とした一次救命処置演習の検討」
・香蘭女子短期大学研究紀要第 63 号「コロナ禍における親子の運動あそびについての一考察」
・日本幼少児健康教育学会第 40 回記念大会 「地域スポーツのあり方を考える～共創スポーツを通して～」
・九州地区大学体育連合春季研修会 「保育養成校と保育現場の連携の試み ～学生の意識変容につながる指導法の検討～」

【その他】
・特定非営利法人福岡県レクリエーション協会 理事(2023～)
・福岡市保育士会区別研究会(南区) アドバイザー(2025～)
・公益財団法人スペシャルオリンピックス日本ヤングアスリート部会 幹事(2023～)

「幼児の運動遊び」「親子の運動あそび」「幼児向けリズム運動」「ダンス指導」を各自治体・学校・幼・保育園にて指導。産後・育児期の母親向けの「心と体のケア講座」、妊娠期の母親へのサポー ト講座、障害のある子どもの育児をする母親向けのサポート講座など依頼講師として指導。 知的障害児の幼児期における運動の必要性やその効果について「スペシャルオリンピックス日本ヤングアスリートプログラム」認定コーチとして活動。地域スポーツを推進する方法として共創スポーツを取り入れ各地で企画・実施。インクルーシブ教育の視点から公園での運動あそびを研究。

氏名：姫島 源太郎
職名：准教授
主な担当科目：子ども家庭支援の心理学、子どもの理解と援助、幼児理解と教育相談
学位：修士（心理学）
最終学歴：九州大学大学院人間環境学府人間共生システム専攻　臨床心理学指導・研究コース 博士後期課程満期退学
所属学会等：日本心理臨床学会、日本教育心理学会、日本コミュニティ心理学会、九州臨床心理学会、日本保育学会

【主な研究テーマ】
大規模自然災害時の心理支援、乳幼児の心的外傷、双極性障害への心理支援

【主な研究業績】
- 姫島源太郎・田嶌誠一等(2010)公立中学校における『夜間校内適応指導教室』田嶌誠一(編著)『不登校―ネットワークを生かした多面的援助の実際』. 金剛出版, pp231-239.
- 姫島源太郎・田嶌誠一(2010)大学の研究室を活用した居場所活動 田嶌誠一(編著)『不登校―ネットワークを生かした多面的援助の実際』. 金剛出版, pp266-272.
- 姫島源太郎(2013)気分の波とつきあうことを目指した、双極性障害の女性との心理面接 日本心理臨床学会第 32 回大会
- 姫島源太郎(2016)緊急派遣スクールカウンセラーによる被災地支援. 教育と医学 64(12), 68-77.
- 姫島源太郎(2017)経験の浅い保育者は自らの力量と課題、解決策をどう認知しているか-心理学的視点から保護者対応スキル構築モデルを考える-. 保育文化研究 (5), 55-67.
- 姫島源太郎・芝原祥三(2018)平成 28 年熊本地震における九州地区臨床心理士の連携-インターネットグループウェアを活用した支援者連携-. ストレスマネジメント研究 14(1), 18-23.
- 姫島源太郎(2018)幼児期の心理的危機に対する理解と支援の概観-自然災害時の支援を中心とした検討-. 香蘭女子短期大学研究紀要 61, 113-128.
- 姫島源太郎・寺地亜衣子(2020)災害後の子どもに生じる変化についての認識(1)(2)　日本保育学会第 73 回大会
- 姫島源太郎(2020)新型コロナウイルス感染症流行下の保育における困難についての保育学生の認知. 香蘭女子短期大学研究紀要 63, 23-30.
- 姫島源太郎(2022)子どもの心の健康に関わる問題. 中山智哉・加藤孝士(編) 『子ども家庭支援の心理学』. 学文社, pp166-187.
- 姫島源太郎・寺地亜衣子(2022)外傷体験を受けた乳幼児への心理支援に対する保護者及び保育者の認識. 香蘭女子短期大学研究紀要 61, 53-62.

氏名：　梅田　美穂
職名：　准教授
主な担当科目：　教育課程総論，子どもと人間関係，保育実習指導Ⅰ・Ⅱ
学位：　修士(人間科学)
最終学歴：　西南学院大学大学院人間科学研究科博士前期課程修了
所属学会等：保育士学会，乳幼児教育・保育者養成学会，日本企業経営学会，東アジア企業経営学会　【主な研究テーマ】母子生活支援施設，自立支援，人間関係
【主な研究業績】
・神戸賢次・喜多一憲編(2011)『演習・児童の社会的養護内容』みらい．第 1 部 基礎理解編 第 4 章 児童福祉施設機関の現状と課題について，第 2 部 実践理解編 3 母子生活支援施設の事例を担当．
・岡本幹彦・神戸賢次・喜多一憲・児玉俊郎編(2011)『保育士養成課程 四訂 福祉施設実習ハンドブック』みらい．pp.77-81 の Sheet23 を担当．
・志濃原亜美編(2020)『みらい×子どもの福祉ブックス 社会福祉』みらい．コラム⑫「社会福祉の動向と課題」を担当．
・梅田美穂(2018)「母子生活支援施設の退所世帯における退所理由の検討」『山口短期大学研究紀要』第 38 号，pp.9-14.
・梅田美穂(2019)「母子生活支援施設退所者の支援満足度に関する一考察」『企業経営研究』(日本企業経営学会(日本学術会議協力学術研究団体))第 22 号，pp.109-123.
・中津愛子，鄭暁琳，梅田美穂，子安崇夫，縄田也千，田中奏子(2019)「実習の質的向上を目指した取り組みⅣ－保育実践の反省・考察の分析を通して－」『山口短期大学研究紀要』第 39 号，pp.1-6.
・梅田美穂(2020)「家庭の日親子ふれあいイベントにおける現状と課題－2019 年度活動を振り返って－」『山口短期大学研究紀要』第 40 号，pp.1-6.
・梅田美穂(2021)「昼食場面における子どもの人間関係と保育者の援助の関係」『香蘭女子短期大学研究紀要』第 64 号，pp.9-18.
・梅田美穂(2023)「領域「人間関係」を体験的に学ぶ授業の試み」『香蘭女子短期大学研究紀要』第 66 号，pp.72-81.
・Umeda, K. and Umeda, M. (2024) Relationship between Improvement of Management of Social Welfare Facilities and Working Environment of Facility Staff: A Financial Analysis Perspective. *Journal of East Eurasia inter-regional Business Administration* (ISSN:1346-8634) Vol. 23, pp.66-77.

氏名：寺地　亜衣子

職名：准教授

主な担当科目：教育実習、保育者論、保育・教職実践演習、子どもと環境

学位：修士（人間科学）

最終学歴：西南学院大学大学院人間科学研究科人間科学専攻博士後期課程（中途退学）

所属学会等：日本保育学会、日本保育者養成教育学会、日本乳幼児教育・保育者養成学会

主な研究テーマ：乳幼児教育・保育　保育環境　保育者のキャリアアップ　教育実習

主な研究業績

（学会発表）

・寺地亜衣子（2021）「保育内容「環境」「言葉」の授業連携における一考察-児童文化教材の作成を通して-」第 5 回日本保育者養成教育学会研究大会

・寺地亜衣子（2021）「災害後の子どもに生じる変化についての認識(3)-保護者・保育者の語りの分析-」日本保育学会第 74 回大会

・寺地亜衣子（2021）「コロナ禍における遠隔授業実践-学生と教員、学生同士の関わりを意識して-」日本乳幼児教育・保育者養成学会第 2 回研究大会

・寺地亜衣子・那須信樹（2023）「幼稚園教育実習指導における学生の経験と学びの現状」第 7 回日本保育者養成教育学会研究大会

・寺地亜衣子・那須信樹（2024）「幼稚園における教育実習指導内容と実習記録についての現状」第 8 回日本保育者養成教育学会研究大会

（論文・報告書）

・寺地亜衣子（2022）「附属幼稚園実習における学生の学び-子どもと環境に着目して-」香蘭女子短期大学紀要第 64 号（p.29-40）

・姫島源太郎・寺地亜衣子（2023）「外傷体験を受けた乳幼児への心理支援に対する保護者及び保育者の認識」香蘭女子短期大学紀要第 65 号(p53−62)

・寺地亜衣子（2024）「教育実習事前事後指導における教材研究に関する取り組み」香蘭女子短期大学紀要第 66 号(p92-101)

・寺地亜衣子・那須信樹（2025）「幼稚園における教育実習についての現状と課題−学生の学びと指導内容を踏まえて−」香蘭女子短期大学紀要第 67 号（p.30-41）

・寺地亜衣子・山田裕美子・濱田尚志（2025）「保育者養成校と附属幼稚園の連携行事「KORAN RED T シャツ制作」の試み−学生の学びを中心に−」香蘭女子短期大学紀要第 67 号（p.59-68）

（著書）

・「新基本保育シリーズ 13　教育・保育カリキュラム論」（共著）（2019. 中央法規出版）千葉武夫・那須信樹　編集　第 7 講「幼稚園の指導計画の作成」（p.75-88）

(その他)

・厚生労働省「保育所における自己評価ガイドライン【改訂版】」（試案）の試行検証に関する調査研究チーム構成員

・福岡市私立幼稚園連盟教育課程研究委員会講師（2020～）

・石川県保育中堅職員研修講師（2022～）

・東京都保育士等キャリアアップ研修講師（2023～）

・福岡市保育士等キャリアアップ研修講師（2023～）

・北九州市マネジメント研修講師（2024～）